

参加
無料



つながるカ×むすぶカ
ひとりひとりが
輝ける地域社会を

はぎわら

萩原 なつ子 氏

立教大学名誉教授
(公財)ミダス財団シニア・フェロー

令和8年

日時

6.27 土
13:30~15:30
〔開場・受付13:00~〕

主催

栃木県
〔とちぎ男女共同参画センター〕

会場

とちぎ男女共同参画センター
パーティホール

申込

パーティHP、電話、来館
申込締め切り 6月24日(水)

定員

対象：どなたでも
200名程度 (先着順)

講座詳細▼

WEB 申込み▼

一時
保育

- 満6ヶ月から小学校3年生まで
- 利用料300円/人
- 要事前申込 申込締切 6月13日



開催にあたって

少子高齢化や人口減少が進む中、持続可能な地域社会をつくるためには、私たちの周りにある「無意識の思い込み」を見直し、性別や年齢に関わらず、誰もが自分らしく活躍できる社会を目指すことが大切です。日々の暮らしや職場、地域の中で、人と人、人と地域がつながり合い、様々な連携を通じて活躍の場を広げていくことが求められています。

今回のテーマは「つながる力×むすぶ力」。萩原なつ子さんを講師にお迎えし、長年にわたり研究と実践の両面から取り組んできた経験をもとに、ジェンダー主流化の視点から、私たちの暮らしや地域づくりに活かせるヒントを、わかりやすくお話いただきます。

この講演を通して、みなさん一人ひとりが、それぞれのステージで輝くためのヒントを見つけてみませんか。

講師プロフィール

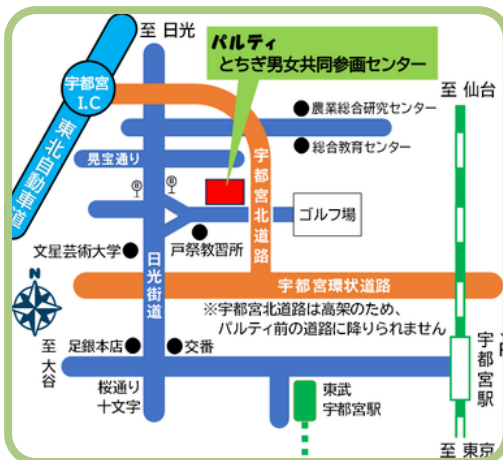
立教大学名誉教授

お茶の水女子大学大学院修士課程修了

環境社会学、男女共同参画、非営利活動論等が専門

(財)トヨタ財団アソシエイト・プログラムオフィサー、宮城県環境生活部次長、立教大学教授等を経、2026年3月まで(独)国立女性教育会館理事長を務め、全国各地で講演活動を行う。2014年に「消滅可能性都市」と指摘を受けた東京都豊島区で子育て世代や働く若い女性の視点でのまちづくりの政策提言を行った「としまF1会議」の座長を務めた。

NPO法人日本NPOセンター理事、中央教育審議会委員等を務める傍ら、兵庫県豊岡市地域啓発推進アドバイザー、山梨県男女共同参画統括アドバイザーなど地域の男女共同参画推進にも尽力



◆お問い合わせ・お申込み

パーティ とちぎ男女共同参画センター

〒320-0071 宇都宮市野沢町4-1

TEL 028-665-8323

火曜日～土曜日(国民の休日除く)

9:00～17:00

交通機関利用

JR宇都宮駅西口8番乗り場から関東バスで約25分
(日光東照宮、今市車庫、船生、山王団地、石那田方面)
とちぎ男女共同参画センター留所下車徒歩2分

自家用車利用

東北自動車道宇都宮ICより宇都宮方面へ 6km
宇都宮環状線より日光街道を日光方面へ 1.2km

主催 栃木県